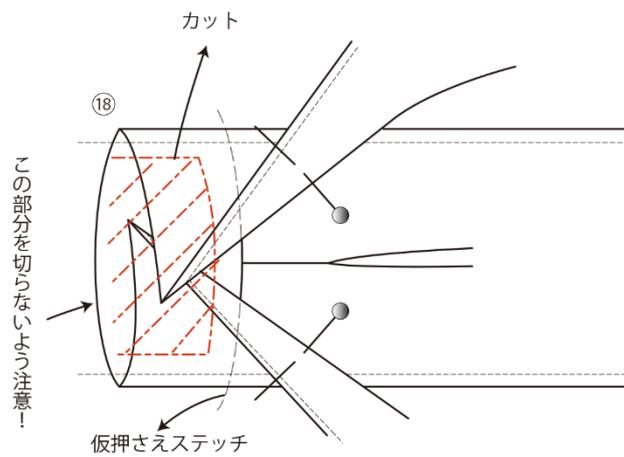
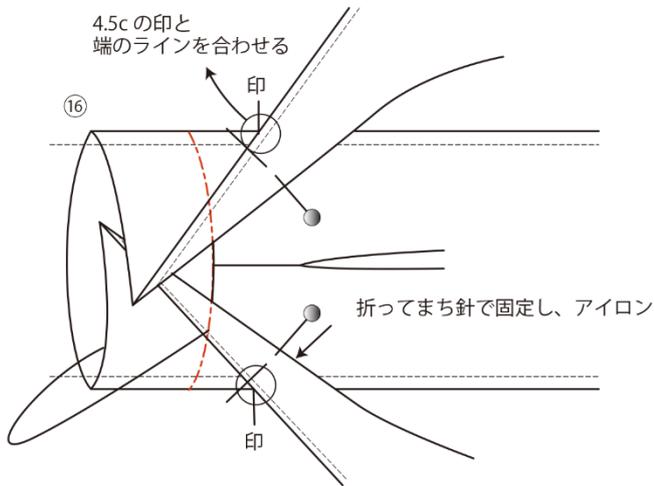
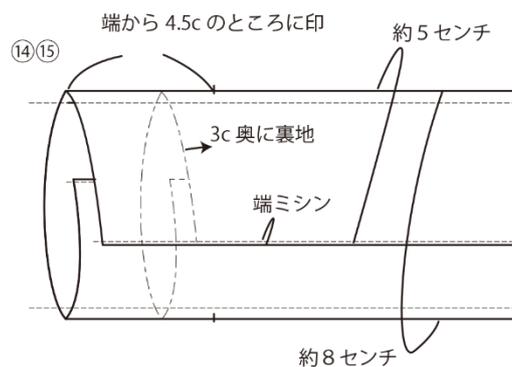
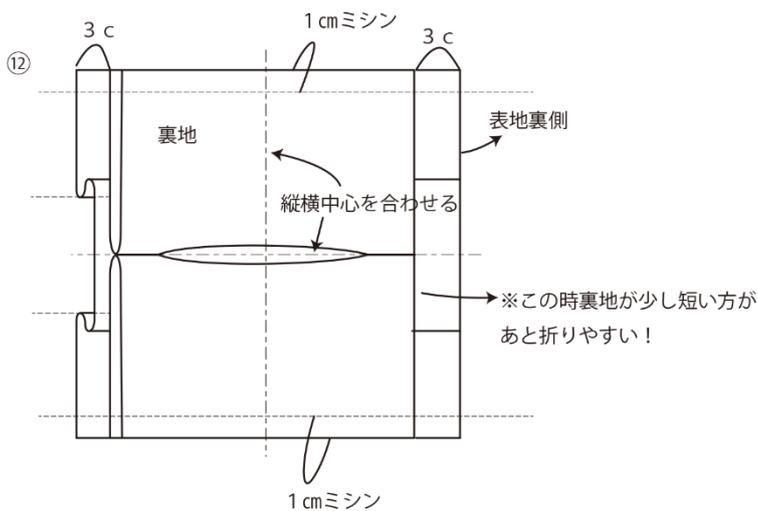
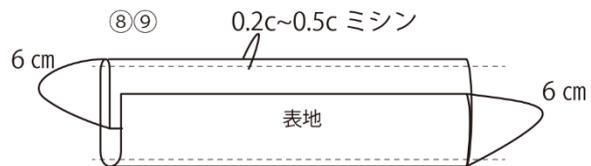
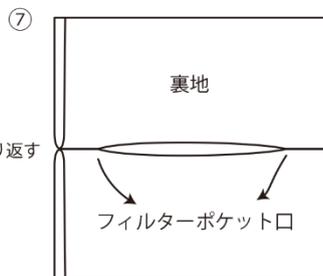
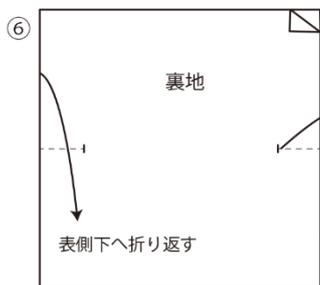
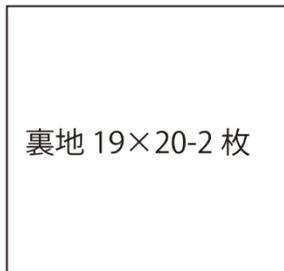
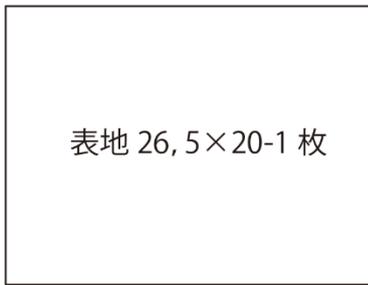


直線縫いだけで作る「立体マスク」の作り方

講師：佐古抄千代

- ①ガーゼマスクを丁寧にほどいていきましょう。2箇所縫ってあるだけです、かんたんですね？生地を切らないように注意してください。ゴムは使いますから、とっておいてくださいね！
- ②ほどくと1枚の長いガーゼになります。このままでもいいのですが、洗濯をすると、表の生地と収縮率が違っていたりして、上手く沿わなくなってきました。あらかじめ湯通しといって、一度洗ってから使うと安心です。表の生地も一度洗っておきましょう。
- ③生乾きになったところで、アイロンをかけます。(あらかじめ用意しておく)
- ④裁断をしましょう！このサイズは少し大きめで、すっぽり顔が隠れます。表地 26.5cm×20cm、1枚(もしとても薄い生地や、レースなどの場合、薄い生地をもう1枚)、裏地(ガーゼマスク) 20×19、2枚。型紙は必要ありませんね！
- ⑤まず、裏地の方から。二枚重ねて、半分に折ってアイロンをかけます。アイロンした方の端から3cmの所に、チャコペンシルで印を付けておきます。
※アイロンはこまめにしましょう！綺麗に仕上げるコツです！
※チャコペンシルは洗うと消えるので、ちゃんと印を付けましょう。上二つが、初心者でも綺麗に仕上がるコツです！形が整いやすいです！
- ⑥二つに折った裏地を開いて、アイロンの線に沿って、3cmだけ縫います。返し縫いを忘れずに！
- ⑦ミシンで縫ったところが中心になるように、開き直します。フィルターポケットの口が出来ました。
- ⑧今度は表地！上下の端を、それぞれ6cm折り、アイロンをかけます。
- ⑨表に返して、折ったところを端ミシン！(2mm位、難しければ5mmでも)
- ⑩開いて伸ばし、アイロンをかけます。
- ⑪表地と裏地を中表にして重ねる。二つ折りして中心に印を付け、裏表を合わせるといいですね？横の中心も合わせてください。この時縦方向で裏地が少し長いかもしれませんが気にしないできっちり合わせてください。
- ⑫表地を上にして、それぞれ上下を1cmの縫い代で縫います。この時不安なら、チャコペンで線を引いておきましょう！

- ⑬縫い上がったら地のしアイロン(縫った部分にまずアイロンすることで、仕上がりがきれいに!)し、余った裏地の縫代を表地と同じに切っておく。その縫代を割りアイロン。こうすると折り返しがきれいに落ち着きます!
- ⑭ひっくり返して、縫い目に押さえアイロン。裏地を1mm位控えてアイロンすると、表からはみ出さずに、綺麗になります。その端を、端ミシン!
- ⑮裏表をいっしょに、先に折った表側に合わせて、三つ折りします。
- ⑯さてここからがちょっとたいへんなところ! 裏を上にして、端から4,5cmの所に印、両側の上下に付けてください。マスクの角を押さえ、斜めに持ち上げ、印に合わせます。ここでまち針を打って固定。※ここも上記のようにまねしてください!
他の角も斜めに折って、まち針! タック部分にアイロンかけて、落ち着かせてください!
こまめなアイロンが、本当に重要になってきます。
- ⑰アイロンで固定したら、今度は端から3cmの所にペンで線を引きます。
このセンの所を、目の粗いミシンでざっと縫って起きます。これ重要! 目の粗いミシンで、借り押さえをして、タックを完全に固定させます。あと少しで完成です!
- ⑱縫い代が少しでも薄くなるように、1cm残して、厚みのあるところを切ります。
この時表になる部分を切らないよう、注意!!!
- ⑲さっきとっておいたゴムを端において、1.5+1.5で折り返し、三つ折りします。
この時もアイロンで押さえおくといいでしょう!
- ⑳三つ折りの部分の端をミシン。最初と最後の返し縫いを忘れずに! 厚みがあるので、初めに5mm位先に針を落とし、返し縫いから始めると針が進みやすいです。
- ㉑仮押さえのステッチや糸くずなどの処理をして、ハイ完成!!!!



端から 3c のところにチャコで印を付け粗い針目で仮押さえ!

